

三重県鈴鹿市・イヤーラウンドコース

⑥ 海の見える里山と大黒屋光太夫 コース

約13Km

3時間15分

●コース

近鉄白子駅、観光案内所 → 岸岡山緑地・展望台 → 大黒屋光太夫記念館 →
 WC (スタート) WC WC
 開国曙光碑 → 若松緑地 → 千代崎海岸 → 江島公園 → 江島神社 →
 WC WC WC
 白子漁港 → 白子港緑地 → 伊勢型紙資料館 → 観光案内所、近鉄白子駅
 WC WC (ゴール)

●みどころ

岸岡山緑地 展望台		岸岡山緑地には展望台があり、津市・伊勢市、伊勢湾、中部国際空港、知多半島などが眼下に一望できる景勝地です。全体的によく整備されており、駐車場もあり、市民の憩いの場となっています。
大黒屋光太夫 記念館		2005-平成17年に開館し、鈴鹿市が大黒屋光太夫の資料を公開・展示しています。主な収蔵品は、光太夫が書いたロシア語の墨書やロシアからの持ち帰った品、漂流記、古文書などがあります。10時～16時開館、無料 月・火・第三水曜休館
大黒屋光太夫 漂流巡路図 往路 ————— 帰路 - - - -		大黒屋光太夫漂流巡路図
若松緑地		光太夫たちの10年間に及ぶ苦難の顛末が堤防に絵巻物語風に描かれています。また帆船エカリーナ2世号をイメージした遊具もあります。
白子港緑地 白子新港		映画「おろしや国醉夢譚」で有名になった大黒屋光太夫出帆の地。光太夫は江戸時代の後期にロシアに漂流し、長い苦難を乗り越えて日本に戻り、当時のロシアを初めて紹介しました。記念碑が建設されています。